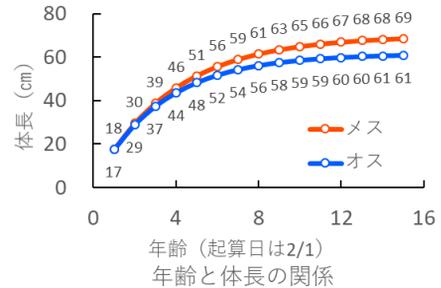


スズキ〔地方名：せいご、ふっこ（小型）〕

1 生態

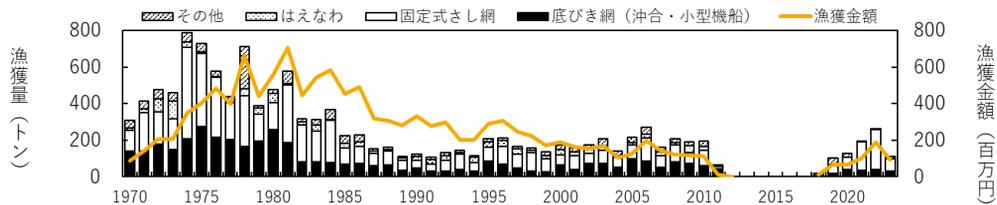
- ・北海道南部以南の日本沿岸に広く分布し、若齢魚は汽水～淡水域にも侵入します。
- ・オスで3歳以上、メスで4歳以上でほぼ全ての個体が成熟します。産卵期は12～1月と考えられます。
- ・未成魚はアミ類等の甲殻類、魚類仔魚等、成魚はサバ類やイワシ類等の魚類やエビ類を食べます。

* Age determination and growth pattern of temperate seabass *Lateolabrax japonicus* in Tango Bay and Sendai Bay (Wei J et al. 2019) により右図を作成



2 漁業に関する情報

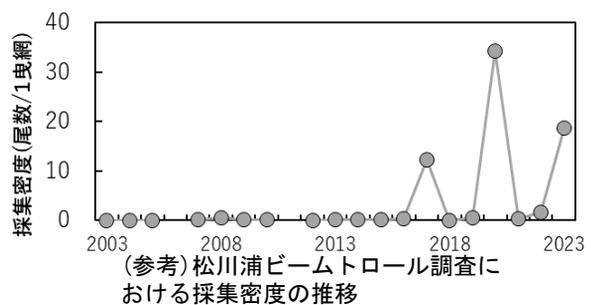
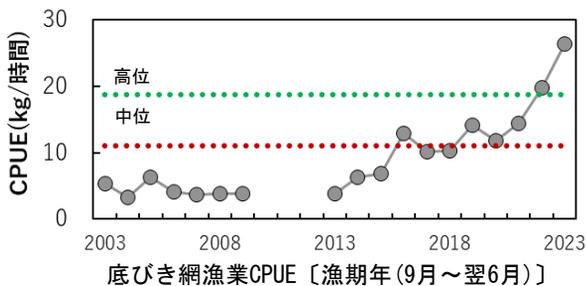
- ・底びき網、刺し網で周年漁獲されています。
- ・2023年（令和5年）の漁獲量は109トン、金額は91百万円でした。
- ・2011年3月の震災以降、操業自粛や国による出荷制限で水揚げはありませんでしたが、2018年（平成30年）6月から再開されています。



漁業種類別漁獲量と漁獲金額の推移 *2013～2017年まで相対取引のため金額データ無

3 資源の状態

- ・底びき網漁業CPUEを指標値として判断すると、2023年は26.5kg/時間で資源水準の高中位境界（18.7kg/時間）を上回り、資源水準は高位、2019～2023年漁期における資源動向は増加と評価しました。
- ・稚魚調査結果から2020年級群と2023年級群が高水準と考えられ、今後の漁獲加入が期待されます。



4 資源管理の取組み

- ・小型魚を保護することで、平均単価の上昇、漁獲量の増加が期待できます。
- ・産卵盛期（12月～翌1月）の漁獲圧を減らすことで、産卵親魚を確保し、産卵量の増加につながるものと考えられます。